

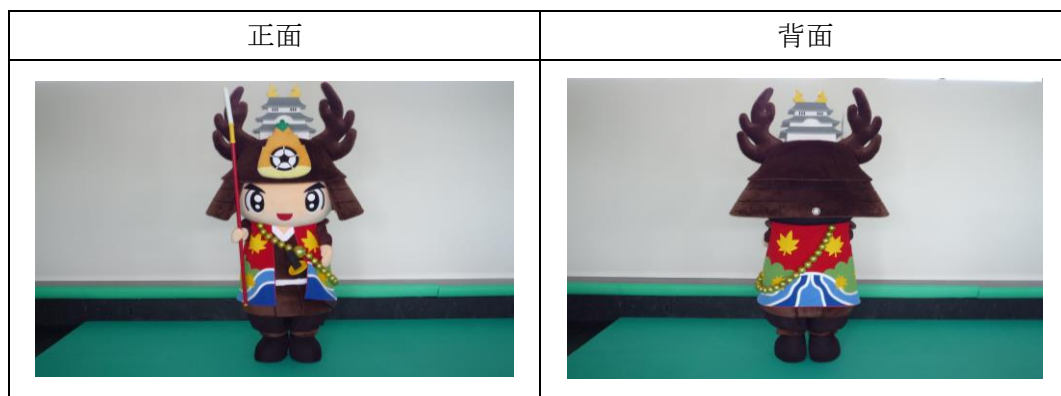
## 大多喜町シンボルキャラクター「おたっきー」着ぐるみ使用マニュアル

### 1 着ぐるみ使用時の留意事項

#### (1) 着用者について

着ぐるみ着用者は、原則として中学生以上とします。

おたっきーのイメージ



#### (2) 補助者について

着脱時は、必ず補助者を1人以上つけ、控室等において周囲の人目にふれないように着脱してください。

着ぐるみ着用時は、視界が非常に狭くなるため、演技中や移動時においても必ず補助者をつけることとし、周囲に常に注意を払ってください。

#### (3) 着用時間について

着ぐるみ内部は高温、多湿となるため、1回の使用を30分程度（夏季屋外は10分程度）とし、十分な休憩をとるとともに、水分補給を行ってください。

また、頭部に内蔵されている小型ファンを回して通気性を確保してください。

複数人が交代で着用することが望ましいです。

#### (4) 着用時の服装等について

着用の際は、以後の使用者が快適に使用できるよう、素肌が直接着ぐるみに触れないようにしてください。

- ・上半身 長袖シャツ（汗を吸いやすい綿等の生地のもの）
- ・下半身 ズボン（ジャージ、スパッツ等）、
- ・足 靴下      ・手 手袋（軍手等）      ・頭部 バンダナ等

#### (5) 使用環境について

雨天時は屋外では使用しないでください。使用中に降雨となった場合は、その時点で使用を中止し、タオル等で水気を拭き取り、十分乾燥させてください。

#### (6) 活動状況の報告について

出演時の状況をおたっきーと会場が映るように写真を撮影し、後日提出してください。町のホームページに活動記録として掲載いたします。

## 2 着脱及び搬送時の注意事項等

### 【共通注意事項】

- 頭部の角（つの）やお城の部分は非常に壊れやすいため、着脱や搬送の際に当該部を持たないように注意してください。
- 蜻蛉切（「とんぼきり」という槍）や脇差（小刀）で、人や物を突いたりしないでください。また、脇差（小刀）は、鞘から抜けません。
- 数珠は割れやすいため、静かに置いてください。

### (1) 着用するとき

着脱の際は、必ず補助者を 1 人以上付け、関係者以外に絶対に目撃されないよう、着ぐるみ用控え室などで着脱を行ってください。

また、屋外での着替え等にあたっては、シート等の上で行い、本体が直接地面に触れないよう注意してください。

ア 胴体部背中のファスナーを降ろす。（陣羽織、小物は外しておく）

イ 着用者は、1 の（4）のとおり軽装になり着用する。

ウ 補助者が付き添い胴体を着用、身長にあわせ肩ベルトで長さを調節する。

エ 両腕を通したら陣羽織を装着し、胴体右上部（着用者の右肩付近）にあるフックに数珠を繋ぎ（大きい玉がある方が正面側）左腕の下を通り胴体背面のフックに繋ぐ。（タスキ掛け）

オ 刀（脇差し）を胴体の左側の白い帯の部分に差す。

カ 名札が陣羽織右胸の（演者からみて）あたりに付いているか確認する。

キ 靴を履く。（靴の中に固定されているサンダルのまま履く）

ク 補助者は頭部内に備え付けの単 3 電池 8 本をセットし小型ファンのスイッチを入れ、風が出ている事を確認する。（頭部のお城の窓（たけのこの後ろ）の部分から風が出ます。）

ケ 補助者は頭部をかぶせ、ヘルメット部分に着用者の頭を確実に固定する。  
頭部のたけのこの部分（町のマーク）が演者の目線となります。

コ 蜻蛉切（槍）を右手に持たす。

### (2) 脱ぐとき

ア 補助者は、頭部をはずす。（頭部を持つ部位に注意してください）

イ 靴を脱ぐ。

ウ 肩のベルトを外し腕を抜く。

エ 数珠、陣羽織、を外し胴体背中のファスナーを降ろし胴体を脱ぐ。  
（名札は陣羽織に付けたまま取り外さないでください）

オ 胴体、頭部内側の水分や衣服の汚れなどを清潔な布で拭き取り、消臭剤を吹

き付ける。

カ 収納する際は、破損しないよう注意し専用の収納カバーに入れる。

### (3) 搬送時の注意事項

着ぐるみを搬送する際は荷台に十分スペースが確保できる車両でお願いします。(ワンボックスカー程度の大きさで搬送可能です。)

頭部のサイズは、幅120cm、高さ110cmで折りたたみ等はできません。積み降ろしの際は頭部に設置されているお城の鯨や角がぶつからないよう十分注意してください。

## 3 着ぐるみ着用時の動作について

(1) 非常に視界が狭く、一人で歩くのは危険なため、必ず補助者と一緒に歩いてください。

また、いきなり歩く、振り向く等、急な動作はしないでください。

特に、小さい子どもが着ぐるみの正面(真下)に入ると演者から死角となり見えないことがありますので十分注意してください。

(2) 着ぐるみは手足が短く可動範囲が小さいため十分注意してください。

特に、歩行時は小さな段差でも補助者が先導し細心の注意を払ってください。

また、頭部が高いため、室内等高さに制限のある場所で使用する場合は予め使用場所の確認をお願いします。(例：控室から会場までの通路出入り口の高さや幅の確認など)

着ぐるみ着用時の高さの目安としては、演者の頭の上にお城が乗るイメージですので演者の身長+40cm程度となります。幅は120cmです。

(3) 小さな子どもとの握手はできるだけ低い姿勢で行ってください。

(4) おたっきーのイメージダウンにつながる行為をしないでください。

(5) 補助者は周囲の状況に絶えず気を配ってください。着ぐるみへの危害、パーツや着物を引っ張る人等には毅然とした態度で注意してください。

(6) 人前では発声しないでください。やむを得ず声を出す必要がある場合は、関係者以外に絶対に聞こえないよう、細心の注意を払ってください。

(7) 想像以上に体力を消耗するため、無茶な行動は控えてください。

## 4 使用後の注意事項について

(1) 脱いだ着ぐるみは、汚れていない場所に静かに置いてください。頭部は、必ずかぶる穴部分を下に向けて置き直接地面に置かないよう注意してください。

(2) 脱いだ後、できるだけ早く着ぐるみ内部の汚れを布等で拭き取った上で、除菌スプレーなどを吹きかけてから乾かすよう心がけてください。

(3) 汚れ、破損等については必ず返却時に報告してください。

5 貸し出し物品 (各パーツごと専用の袋に入れて搬送してください: 頭部、靴、胴体、槍)

<p>頭部</p> <p>重量 5.5kg</p> <p>幅 120 cm</p> <p>高さ 120 cm</p> <p>奥行き 100 cm</p>		<p>靴</p> <p>左右 あり</p> <p>重量 (左右) 1.5kg</p> <p>幅 25 cm</p> <p>高さ 25 cm</p> <p>長さ 35 cm</p>	 <p>*靴の幅等のサイズ表示は片足ごとの外周のサイズです。</p>				
<p>胴体</p> <p>重量 5.0kg</p> <p>幅 90 cm</p> <p>高さ 90 cm</p> <p>奥行き 60 cm</p>		<p>陣羽織</p> <p>陣羽織 と小物 3点は 胴体の 袋へ</p>					
<p>小物 1 数珠</p>		<p>小物 2 名札</p>		<p>小物 3 脇差</p>		<p>蜻蛉切 (槍)</p> <p>重量 0.5kg</p> <p>長さ 175 cm</p> <p>幅 3 cm</p>	

お問合せ先 大多喜町役場 企画課 交流促進係

〒298-0292 夷隅郡大多喜町大多喜 9 3

TEL(0470)82-2112 FAX(0470)82-4461 E-mail koryu@town.otaki.lg.jp